

# 巖木ダム 管理開始30周年記念イベント 湖水祭の開催 & 広瀬浮立(地元伝統芸能) & ダム見学

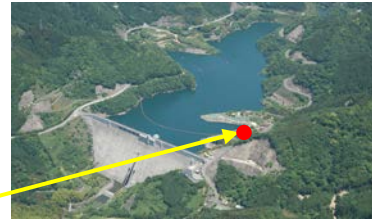
巖木ダムは管理を開始してから満30年となりました。その節目として、記念式典として湖水祭(神事)・広瀬浮立の披露・ダム見学などを開催することになりました。お近くにお越しの際は、お立ち寄りください。

日時：10月15日(日) 9時00分～11時00分

9:00～ 湖水祭(神事)

9:30～ 記念式典

10:00～ 広瀬地区伝統芸能(浮立)の披露  
来場者(希望者)のダム堤体内見学  
建設映像等の放映



場所：巖木ダム **中央公園記念碑前** (唐津市巖木町広瀬446-4)

※雨天時は、巖木町コミュニティセンター(唐津市巖木町中島1337)



■ 湖水祭(神事) ■



■ 広瀬浮立 ■



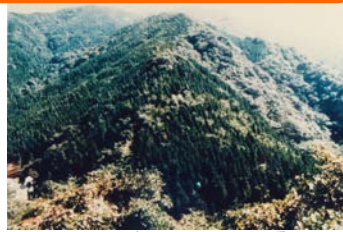
■ ダム見学 ■

## 建設前～完成までを写真で振り返ってみよう

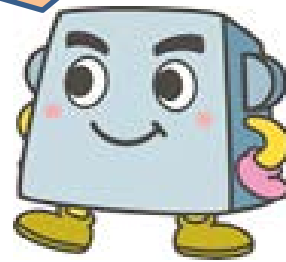
### ダム建設着工前



昭和55年7月頃  
ダム建設地下流からの眺望



昭和55年9月頃  
原石山(現スポーツ公園)掘削前



### ダム建設中



昭和58年7月頃  
ダム本体基礎掘削状況

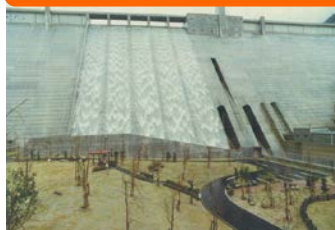


昭和58年10月頃  
原石山掘削状況

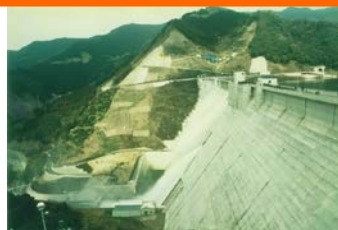


昭和60年3月頃  
ダム本体コンクリート打設状況

### ダム完成



昭和62年3月頃  
試験湛水(サーチャージ水位到達による越流状況)



昭和62年3月  
ダム竣工式

国土交通省 武雄河川事務所  
**川ら版**  
 松浦川出張所  
 巖木ダム管理支所

発行所  
 武雄河川事務所  
 【表面】巖木ダム管理支所  
 唐津市巖木町広瀬446-4  
 (〒849-3111)  
 TEL(0955)63-2500 FAX(0955)63-2512  
 ホームページアドレス  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/kyuragi/>  
 【裏面】松浦川出張所  
 唐津市原1754  
 (〒847-0031)  
 TEL(0955)77-1735 FAX(0955)77-3544  
 ホームページアドレス  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

10月1日  
 第 13 号  
 紙面の問い合わせ  
 上記発行所へ

巖木ダム管理支所が発行して  
 いた「川ら版」が、松浦川  
 出張所が発行していた「川  
 版」が、今回から合併し、  
 発行所が「巖木ダム」と  
 なることになりました。今  
 後ともよろしくお願いいたします。



# アザメの瀬に遊びに来ませんか

唐津市相知町佐里地区にあるアザメの瀬は、生態系の保全や生物種の保護のため、過去に損なわれた自然を積極的に取り戻す「自然再生事業」として整備した施設ですが、整備後約10年が経過し、左下の写真のように雑木が生い茂った状態になっていました。

今回、環境学習の場として地域のみなさまにより親しんでいただくように、またいままで以上に利用しやすい施設となるように繁茂している樹木を伐採しました。

今後も、自然に近い形で、自然体験学習など、地域の皆さまに喜んでいただける施設として管理していきますので、みなさん一度遊びにきて見ませんか。



\* 伐採前、樹木がうっそうと生い茂っています。



\* 伐採後、散策路などもハッキリとわかるようになりました。



伐採前の航空写真

## アザメの瀬での主なイベントの紹介

- ☆ 夏休み自然環境教室(8月上旬)、つつみ返し(10月下旬)、収穫祭(11月下旬)
- ☆ その他、地元と連携し、いろいろな環境学習を行っています。



①学習館での学習風景



②トンボ池での水遊び

その他

伐採木(やなぎ)を引き続き提供(無償)致します



## 主な注意事項

- ① 転売等の営利目的では提供ができません。
- ② 積込、運搬がご自身で可能な方に限り提供致します。
- ③ 提供後の伐木につきましては、当方では責任を負いかねます。
- ④ 提供後の伐木の返却はできません。また不法な投棄はお止めください。

写真はイメージです。

伐採木のお問い合わせは、松浦川出張所または巖木ダム管理支所をお願いします。

その他

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしています。

より良い河川の管理を行うため、松浦川・巖木川・徳須恵川に関する皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。ご意見・ご要望につきましては松浦川出張所までお願いします。また、下記武雄河川事務所ホームページでも受け付けております。武雄河川事務所のホームページでは河川に関するいろいろな情報を発信していますので是非ご覧ください。<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>